

MRI造影検査を受けられる方へ

ID

お名前

MRIをより詳しく検査するために今回の検査では造影剤を使用します
今回は(点滴・静脈注射)で造影剤を使用します。

■以下の方は造影剤を使用できないことがありますので、事前にお申し出下さい。

- ・喘息発作の症状が出ている方、または発作を予防するため現在治療中の方
- ・アレルギー体質の方
- ・今までに造影剤を使用して気分が悪くなったり、蕁麻疹が出たりしたことがある方
- ・授乳中の方

造影剤について

MRI検査では、ガドリニウム製剤や鉄製剤が使われます。

腎機能が正常であれば、注射後に6時間で約90%は尿として排出されます。

点滴や注射を使用した場合、血管の外に造影剤が漏れることがあります。少量の場合は処置は必要ありません。
注射部位に痛み・痺れが残る場合もありますが、非常に稀です。異常を感じたらブザーでお知らせ下さい。

副作用について

熱感、嘔気、くしゃみ、動悸、血圧上昇あるいは低下、じんましんなどが生じる場合があります。

副作用の発現率は軽症のものも含めて2.4%前後と報告されています。ただしアレルギー体質の方は副作用を生じる可能性が約3倍高いと言われ、なかでも喘息の方が約10倍と言われています。

喘息の症状がある・または治療中の方は、原則造影剤を使用した検査はできません。

※腎機能低下がある方にガドリニウム造影剤を投与するとNSF(腎性全身性線維症)の発現のリスクが高まることが報告されています。NSFとは造影剤使用後、数日から数カ月、時に数年後に、皮膚の腫脹や硬化、関節の拘縮をきたすことがあります。死亡例も報告されています。
当院では腎機能低下がある方は原則造影剤を使用した検査はできません。

副作用は通常は投与直後の15分程度に起こることが最も多いとされています。

100万人に3人程の割合で死亡例を含む重篤な副作用(アナフィラキシーショック)も報告されています。

検査中、万一重篤な副作用が起きた場合は、迅速な処置を行えるように万全の体制を整えております。
重篤な症状の場合入院ができる施設へ紹介となります。

(医療費は患者さんの御負担となりますので御了承ください。)

また検査終了数時間から数日後に発生する遅発性アレルギーの症状が生じる事もあります。
帰宅されてから疑わしい症状が発生したら、救急外来をご受診ください。

食事制限について

★造影剤を使用する検査では4時間前より禁食、1時間前から禁飲食となります。

当日 時 分より禁食です
(飲水は検査1時間前まで水・無糖のお茶のみ可)

MRI造影剤問診票

下記の項目にお答えください。

1. 今までに、造影剤(注射や点滴)を用いた検査をお受けになられたことがありますか？

☐ なし ⇒ 2の質問にお進みください

☐ あり⇒ CT検査・MRI検査・その他()
(年 月頃)

ありと答えられた方へ その時、副作用がありましたか？

☐ なし ☐ あり ⇒ はきけ・嘔吐・かゆみ・発疹・くしゃみ・鼻づまり

その他、具体的にお書きください()

2. 喘息(ぜんそく)の既往はありますか？(小児喘息は除きます)

☐ なし ☐ あり ⇒ 医師に造影剤使用について確認が必要です。

その時副作用はありましたか？

(ある ・ ない)

どのような症状がでましたか？

(吐き気 ・ 吐いた ・ かゆみ ・ 発疹 ・ 動悸) その他()

3. その他持病はありますか？

☐ なし ☐ あり ⇒ (アレルギー・腎疾患・透析中・心疾患)

その他、具体的にお書きください()

4. 薬、注射、食べ物にアレルギーはありますか？

☐ なし ☐ あり ⇒ 具体的にお書きください()

—意思確認書—

新浦安虎の門クリニック院長殿

私は造影剤を使用したMRI検査に関して説明を受け内容について理解しました。

私は説明された診療行為について、以下のように決定いたしました。(レ点で記入)

私は造影剤を使用するのMRI検査を

☐ 受けます

☐ 受けません

☐ 今は判断できません(判断保留)

年 月 日

本人署名(自署)

代理人署名(続柄:)

未成年の場合は親権者、本人が署名できない場合は意思決定を代行できる代理人の署名が必要です

緊急時連絡先(本人以外)自宅電話・携帯電話

氏名(続柄:)

新浦安虎の門クリニック 放射線室

代表:047-381-2090 (2年保管)